

思いやりの心 助け合いの心
いたわりの心 支え合いの心

【発行】福岡県退職公務員連盟 会長：吉田 筑三
事務局長：稲田 瑞穂 〒808-0001 北九州市若松区小石本村町 2-60
TEL / FAX : 093-761-4697

【編集・制作】株式会社ニチコミ 福岡市博多区博多駅東 1-13-6 竹山博多ビル 7F TEL : 092-292-6538

自分の生活を守るといふこと



福岡県退職公務員連盟

会長 吉田 筑三

冬の寒さ、夏の暑さ、大雨による洪水、地震等の自然災害と向かい合って生きるということは大変ですが、高齢になってくるとそれ以上に、日々を生きていくことは大変です。

私たち年金で生活している者にとって、これからの生活は大丈夫だろうかと心配になります。それは、年々、年金の額が減少しているからです。この減額は追加費用対象期間がある人の年金改定や、特例水準の解消による年金の改定があるためです。

このことは、将来年金を受給する現役世代の年金確保と世代間公平を図るため、そして現行の年金制度を将来にわたり、持続可能とするために行われています。一方で、私たちの年金を支えてくれている現役世代も、毎年保険料率が上昇しています。懸命に私たちを支えてくれて

いるわけです。

今、わが国は人類が未だかつて経験したことのない、世界でもトップを行く超高齢社会にすでに入っているのです。そのため年金・医療・介護・子育て支援等の社会保障給付は年々増加の一途を辿っているようです。この現実を直視してこの難局を乗り切るためには、現役世代と高齢者世代が一体となって社会保障制度をこれからも持続させ、互いに助け合うという精神で立ち向かう必要があります。

しかし、一人ではできません。多くの仲間とふれあい、活動を通して、住みやすい社会の実現が求められているのです。私たち高齢者が生活を守るために踏ん張ることができるのは、退公連の仲間がいるからだと思えます。これからも気持ちを一つに頑張っていきたいと思います。

今年度の方針決定！ 評議員会・三部長会開催



平成25年度 評議員会

3月20日（木）、福岡天神センタービル3階第3会議室にて、評議員が集まり、平成25年度福岡県退職公務員連盟評議員会が開催されました。

議長には久留米支部長の野口義之氏が選出され、第1号議案から第6号議案が審議、全て承認されました。これからも会員同士支え合い、経験と知恵を活かしながら魅力ある退公連を目指していきます。

平成26年度 三部長会

4月10日（木）、福岡天神センタービル4階第2会議室にて、三部長会が開催され、各支部の事務局長、女性部長、組織部長が出席しました。

三部長会では、平成26年度の運営方針並びに事業計画、事業予定の説明が行われました。また、支部の運営等について活発な意見交換を行い、退職公務員の生活を守るため一致団結しました。



新支部長紹介



槽屋支部長
恵良 周司

福岡市の東側周囲をぐるりと囲む糟屋郡で、生まれ、育ち、奉職したのが縁で、この度、退公連糟屋支部の支部長を拝命しました。団塊の世代で仲間が多いはずなのですが、退公連に関する限り、やや寂しい思いをしています。まだ若輩者ですが、皆様どうぞよろしくお願いします。



鞍手支部長
武谷 保正

退公連鞍手支部長として組織人の高齢化による脱会、新規加入者の皆無に等しい現状の打開方法を皆さんと一緒に考えていきます。来年春で全ての職を辞して任期満了で人生設計を描いていましたが、支部長就任で若干気落ちしています。



遠賀中間支部長
神屋 種義

遠賀中間支部は発足時、中間と遠賀郡の5分会であったが、現在では各分会が解散し、岡垣分会の1組織で支部を支えています。支部段階での活動はできなくなりましたが、岡垣分会の活性化を目指し、会員相互の交流の深化と新会員の確保に努める所存です。



小郡三井支部長
帆足 徳男

我が支部は、年々会員減少に歯止めが掛からないのが現状。会員で居て目に見えるメリットはないが、少なくとも現状を死守していきたい。90代の大先輩からの「頑張っで行こう！ご苦労さん！」との励ましの言葉をバネに、くじけずに頑張っで行きたい。エイエイオー!!



門司支部長
渡邊 守

本年1月に中尾支部長が病死されたため、急に後を引き継ぐことになりました。「退公連は自分のためにある」との考えを深め、感謝の心と笑顔で、お互いの絆を大切に、50数名の門司支部の維持、発展に努めていきたいと思っています。



豊前築上支部長
御木 淳太

前支部長が高齢のため引退、新支部長を引き受けた。突然のことと何をしたらいいか分かりませんが、どうせ残り少ない人生。できれば世のため、人のために微力を尽くしたいと言えれば格好はいいが、日々老けゆく自分に活を入れるつもりでいる。何とか現状維持を続けたい。

新事務局長紹介



槽屋支部 事務局長 高橋 秀喜

退職3年目、糟屋地区教育研究所に毎日出勤していますので、事務手続きが滞らないようにと思っています。日公連のうた「語り新たに」を現職に広めたいですね。



鞍手支部 事務局長 森田 茂男

この度、退公連のこの役を引き受けることになり、任務の重大さを痛感しています。微力ではありますが退公連のさらなる発展のため努力して参ります。どぞよろしくご指導ください。



柳川みやま支部 事務局長 武藤 純

昨年10月より事務局長の職を引き継ぐことになりました。300余名の会員の皆様の期待に応え得るよう務めます。よろしくお願いします。



小郡三井支部 事務局長 長野 和夫

支部の課題解決に向けて、最善の努力をしていきたいと思っておりますので、多くの会員の皆様の温かいご協力を期待しています。



門司支部 事務局長 川原 基文

定年退職は致しましたが、指導教員として、若手の育成に努めています。微力ではありますが、退公連の皆様のお役に立つことができれば幸いです。

新女性部長紹介



東区支部
女性部長
西田 良子

研修旅行のお世話をするだけだからと説明を聞き、気楽に引き受けたものの、決意表明をこのことで、今さらながらに事の重大さに身が引き締まる思いです。前女性部長にご指導いただきながら頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



早良区支部
女性部長
手嶋 悦子

先日、現職の頃の資料の中から退公連の新聞を発見！自先のことしか考え余余裕がなかったことを反省しつつ、現職の方へのアピールが必要だと痛感しています。



西区支部
女性部長
川路 秀子

「若いから動ける」というだけの女性部長です。前女性部長さんから受け継いだ諸々の活動に精を出し、大切にされてきた会員相互の絆を深めるために頑張ります。



若松支部
女性部長
渡邊 富美子

私は、支部で一番若い会員です。その私が女性部長になりました。そんな私にできること、先輩方が諸々の会合に参加し「楽しかった」と言っていただけのように頑張ります。



鞍手支部
女性部長
日高 加代子

私の支部は産地で、児童は急激に減少しています。支部の存続のために私なりに取り組んで参ります。



浮羽支部
女性部長
中川 正子

諸先輩の皆様が、永年におよんで受け継がれてきた退公連活動の精神を今一度振り返って、会の充実、発展に努めて参りたいと思います。



筑紫南支部
理事 篠倉 邦男

新理事紹介

この度、理事にご推挙を受けました篠倉です。筑紫南支部も会員の減少が続いています。現在最大の課題は組織の減少に歯止めをかける事だと思えます。理事として微力ながら組織の拡大に努力したいと思えます。

新組織部長紹介

糟屋支部	青木 弘允
筑紫南支部	安河内 興二
筑紫北支部	武末 哲雄
朝倉支部	丸林 学
八幡支部	神代 明
鞍手支部	椿 滋
八女支部	吉岡 幸夫
小郡三井支部	林田 一徳
門司支部	川原 基文
小倉支部	西岡 幸則
行橋京都支部	有松 里子
豊前築上支部	百留 義信



平成25年度 第二ブロック支部長会議

2月20日(木)、飯塚市パドドゥール・コトブキにて、福岡県退公連の平成25年度第二ブロック支部長会議が開かれました。
飯塚、鞍手、遠賀中間、八幡、戸畑、若松、直方、嘉穂山田支部の各支部長と福岡県退公連の吉田会長、稲田事務局長が参加。各支部から問題点や支部の活動状況など、様々な情報交換が行われました。

八幡支部活動紹介

支部長 村尾 稔

八幡支部の年間諸行事は、5月の役員総会での承認に基づいて実施している。この役員総会の出席者は、執行役員および正副班長である。

6月には女性部総会、講師を招いての講話と食事をもつにす懇親会、和やかなひと時を過ごしている。

8月は役員が手分けして、物故者への初盆参りである。

10月初旬は支部総会である。喜寿、米寿、白寿の方々への敬老表彰、祝い品贈呈もここで行う。総会の後は演芸会を含めた懇親会で、絆を深める得難い場となっている。

10月下旬はバスハイク。毎年

会員の希望の多い目的地を選んで実施、参加者の満足度は高い。12月はブロック別正副班長会議である。7つのブロックごとに地区の正副班長に集まってもらって、日公連新聞の配布や訃報連絡を含む活動実態などについて意見交換・協議。また、この際、友愛活動として傘寿、卒寿の方々を訪問しての記念品渡しも正副班長にお願いし、実施している。

約40名の執行役員は、年に7回の定例執行役員会議をもってこうした諸行事の推進に尽力しているのである。

なお、会員名簿は、毎年更新して全会員に配布している。

糟屋支部活動紹介

支部長 恵良 周司

この度、福岡県退職公務員連盟糟屋支部で支部長に選出された恵良周司です。最初の仕事が支部活動紹介の原稿作成となりました。

私は中学校に勤務していましたが、退公連の組織や規約、活動の実態など細部については知りませんでした。しかし多くの先輩方が加盟しており、尋ねればすぐに意義を語っていただけました。私は退職後に迷うこともなく、糟屋支部新宮班に入会しました。しかし、加入してから周辺を見回してみますと、退職してもこの組織に加入しない方がいるのだと後で知りました。組織拡充・強化や入会勧誘、そして退会防止という用語が並ぶ会報を見て、ふんと思うことがありました。それは平成10年12月に改正され平成14年4月1日から施行された、中学校学習指導要領のことです。その当時の教育現場では、学校週5日制の中で新たに「総合的な学習の時間」を実施するため、多くの試行実践がありました。私が勤務する学校では「歓迎遠足」「鍛錬遠足」という伝統的な学



糟屋支部役員会の様子

多くの単発的な学校行事が、中学校では消えていく運命に立ち至ったように、この退公連の活動内容についても、イベント的な事柄であっても、なかなか成功的な実施が見られない状況になってきました。私たちが糟屋支部では、定期的な役員会の他に総会と研修会を開催し、賀寿・叙勲をとにも喜び合い、記念品を贈る場を設けています。地味な活動状況ではありますが、確実に力強い歩みを堅持する決意でいきます。

門司支部活動紹介

支部長 渡邊 守

門司支部では、中尾重彦支部長が昨年1月に膵臓癌で急逝され、その少し前には副支部長の成澤淑先生もご逝去ということで、今は新役員決定に努めています。

門司支部は会員数61名。10年前は100名を超えていたのに、会員減を止めることができません。

門司支部の定例事業は、総会と研修会です。会報発行も、不定期ではありますが行っています。

総会の出席者が少なくなってきたので、魅力ある総会にするため、講師による「老人福祉事業の解説」等を行い、高齢化時代を生きる知識を広げることに努めています。出席者は増加していません。研修会は、秋の行事として「門司

税関」の見学や、海上交通の難所、関門海峡の安全航行を守っている「関門海峡海上交通センター」の見学等を実施しました。バス停から遠い施設のときは、会員の自家用車への便乗をお願いし、交流を深めることができました。しかし、参加者は役員以外は少数でした。もっと参加への働きかけを強化することが大切であると反省しています。

活動が活発でないのは、高齢化のためだと思われそうですが「退公連は自分のためにあるのだ」という意識を深め「笑顔と温かい心遣い」で日本退職公務員連盟の目的である、社会保障制度の充実・強化と活力ある地域社会実現に向けての行動を続けていきたいと思っています。

会員募集

福岡県退職公務員連盟に入会しませんか
退公連に加入しみんなの力で年金を守ろう！

退職公務員連盟の活動

退職公務員が老後を安心して豊かに暮らせるような、年金・医療・介護・福祉等の社会保障の改善を目指しています。

入会資格

正会員…公務員を退職した方およびその遺族
準会員…現職の公務員で目的に賛同する方
賛助会員…本連盟の趣旨に賛同する方

入会のお問い合わせ先

福岡県退職公務員連盟
事務局長 稲田瑞穂
TEL / FAX
093-761-4697